

2023

9.27 (水) 12:10
12:50

12:10-12:15

◆ 演者紹介

12:15-12:40

◆ プレゼン

12:40-12:50

◆ 質疑応答

オンライン
(Zoom)

登録はこちら▶▶

https://temdec-med-kyushu-u-ac-jp.zoom.us/webinar/register/WN_v5g5I2KdR0qSQ_Xena7XrQ

【技術支援】九州大学 Q-AOS & TEMDEC

モンゴル国の妊産褥婦が抱える健康問題

司会：横田 文彦 准教授 (Q-AOS 研究推進コーディネーター)



Key Words

妊婦

モンゴル

受動喫煙

肥満

周産期アウトカム

足田 直子 教授

九州大学 医学研究院 保健学部門

茨城県ひたちなか市出身。2002年に助産師免許を取得後、茨城県内の総合病院の産科病棟に勤務。2008年5月には、中国四川省で発生した大地震に対する国際緊急援助隊の医療チームメンバーとして派遣されました。2008年10月～2011年4月までは、日本のNGOの職員として、マラウイ共和国で保健事業に携わりました。2017年3月に東京大学大学院医学系研究科健康科学・看護学専攻の博士後期課程を修了し、東京大学大学院医学系研究科健康科学・看護学専攻で特任助教・助教、2020年4月に獨協医科大学助産学専攻科で講師に着任されました。2022年4月から、現職の九州大学大学院医学研究院保健学部門の教授に就任されています。

このセミナーでは、モンゴル国の妊産褥婦がどのような健康問題を抱えているのか、筆者の研究活動を通して明らかになった知見を共有します。モンゴル国では、皆さんがイメージするような発展途上国の健康問題とは違った健康問題を抱えております。モンゴル国のことをもっと皆さんに知ってもらい、健康問題の解決方法を一緒に考えたいと思います。